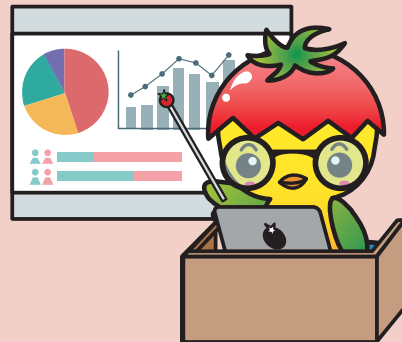


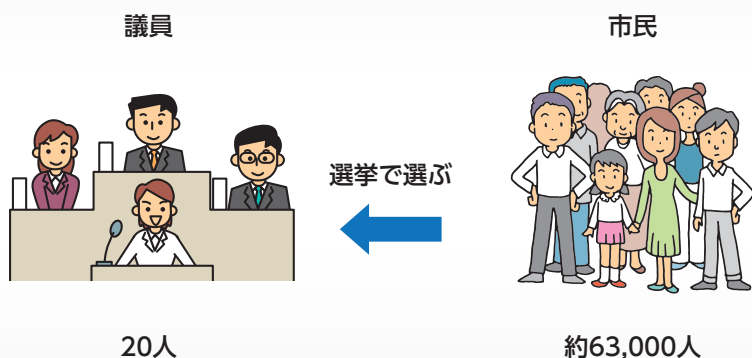
特集

ぎかいを知ろう

数字で見る 旭市議会



議会にまつわる数字にスポットをあてて
旭市議会についてご紹介します。



議員定数 **20** 人

議員の数は条例によって自治体が定めることができ、旭市議会では定数を20人と定めています。

平成17年合併時の定数は26人でしたが、平成22年から定数を22人に削減、平成30年から定数を20人に削減し、現在に至ります。

女性議員の割合 **20.0** %

現在の女性議員数は20人中4人です。合併以降、最多となっており、政治分野での男女共同参画が進んでいます。
なお県内市議会の女性議員の割合の平均は20.1%です。



平均年齢 **61.9** 歳

現在の旭市議会は33歳から83歳まで幅広い年齢の議員で構成されており、平均年齢は61.9歳です。

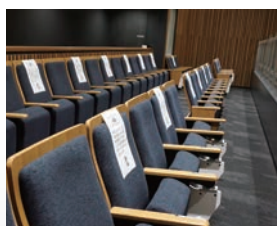
なお県内の市議会議員の平均年齢は60.8歳です。

年代別内訳

30代	1人
40代	3人
50代	3人
60代	8人
70代	4人
80代	1人

傍聴者数 **147** 人

※令和4年



議場に直接足を運んでくれた傍聴者の人数は前年より42人増加の147人でした。3月の一般質問では1日最大23人が傍聴しました。

議員報酬 **34** 万円

※議長・副議長除く

近隣市の状況

銚子市	36万5千円
匝瑳市	33万5千円
香取市	35万円
成田市	47万円

議員報酬の額は条例によって自治体が定めることができます。旭市議会議員の報酬額は合併以降変わっておらず、月額34万円です。



議会中継
アクセス数

12328 件

※令和4年

インターネット議会中継のアクセス数は生中継7353件、録画配信4975件、合計12328件でした。

昨年と比較すると2895件増加しており、市民の旭市議会への関心が高まっていることが推測されます。



会期日数

89 日

※令和4年

定例会は3月、6月、9月、12月の年4回開催され、1回の定例会につき20日程度の会期が設けられます。

そのほか、緊急性の高い事案が生じた際などに必要に応じて臨時会が開催されます。令和4年は1月と11月の2回開催しました。

定例会の流れ

本会議

- 初日に議案が上程され、議題となります。
- 市長及び課長が議案の説明をします。
- 議員が議案に対して疑問点を質疑します。

一般質問

議案とは別に、市政全般について質問します。

委員会

- 議案等を詳細に審査するため、担当の委員会に審査を依頼します。
- 各委員会で専門的に詳しく審査し、委員会としての可否を決めます。

本会議

- 委員会での審査経過や結果を報告します。
- 議案等に対して自己の意見を表明する討論を行います。
- 議案等について賛成・反対の採決を行います。

一般質問
実施者数

49 人

※令和4年



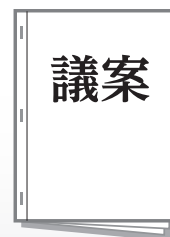
6月定例会では最大14人の議員が一般質問を行い、活発な議論が展開されました。現在はコロナ対応により、議員一人当たりの持ち時間は60分となっています。

審議した議案数

78 議案

※令和4年

令和4年に審議した議案は予算・決算案件27議案、条例案件32議案、人事案件8議案、その他案件11議案の合計78議案でした。



請願・陳情
審査件数

6 件

※令和4年



令和4年に審査した請願の件数は6件、陳情の件数はゼロ件でした。請願・陳情とは国または地方公共団体に対して、様々な事項に関し要望する方法の一つです。